

目標達成計画

作成日: 平成 28 年 2 月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	入居者のBPSDに対する対処方法、改善方法をその都度検討しているが、より入居者個人の理解を深める事で、入居者一人ひとりの抱えている問題、あらわれている現象を、認知症ケアを行うプロとして対応、検討していく必要がある。	入居者のアセスメントをもとに、その入居者の視点から、現在の状況、困っている事、思い等を考え、ケアやBPSDの検討、改善に繋げていく事が出来る。	毎月のカンファレンスで入居者の視点から意見交換を行い、その入居者の現状、問題の把握をするとともにケア方法の改善をはかる。	12か月
2	13	接遇の研修や勉強会は普段から行っている。現状に満足することなく、常に自分自身の行動を振り返り、入居者や家族、職場のスタッフとのより良い関係や接遇を深めていく必要がある。	職員全員が、職場の理念をもとに、社会人として、介護のプロとして入居者や家族、関係する人たちに対応する事が出来る。また、職員同士がお互いを高めていく事が出来る。	カンファレンスで接遇についての勉強会を行うとともに、他職員の良い接遇方法の情報交換を行い、お互いの行動から自分自身を振り返り、より良いケアに繋げていく。	12か月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。